

2. 小児腫瘍に対する陽子線治療症例データベース構築による安全性、有効性の検討

研究課題名	小児腫瘍に対する陽子線治療症例データベース構築による安全性、有効性の検討		
	Phase II trial of Proton Beam Therapy for malignancy pediatric tumor.		
研究機関名	脳神経疾患研究所附属 南東北がん陽子線治療センター		
	研究責任者名・所属	放射線治療科 村上 昌雄	
研究の目的	保険診療として認可された、限局性の小児固形悪性腫瘍に対する陽子線治療後の長期的な安全性と有効性について検討する。		
研究の方法	対象となる患者さん	小児腫瘍性疾患（20歳未満発症）で限局性の固形悪性腫瘍	
	試験期間	試験実施期間	2016年4月～2046年4月（30年）
		登録期間	20年間
		追跡期間	10年
利用するカルテ情報	診断名、年齢、性別、陽子線治療・有害事象に関する情報		